

プロテクトティブ・プット (Protective Put)

概要

プロテクトティブ・プットとは、現物資産（USDロング）を保有しながらプットオプションを購入し、下落リスクに備える戦略です。株式市場では「保険」として広く使われ、為替市場でも輸出企業が為替下落リスクを回避する目的で利用します。

仕組み

1. USDロング（現物受取）
2. Putを購入（下落防御）
 - 下落時にはプットの価値が増え損失を補填
 - 上昇時には利益を享受するがプレミアム分だけ減少

この戦略を使用する場面

- ・受け取るUSDの価値を最低限保証したいとき
- ・下落リスクは避けたいが上昇余地は残したいとき
- ・コストを支払ってでも確実に下限を設定したいとき

メリット

- ・下落リスクを限定できる（損失に下限）
- ・上昇局面の利益はそのまま享受可能
- ・シンプルで理解しやすい

デメリット / 留意点

- ・オプション料（プレミアム）の負担がある
- ・ゼロコストではないためコスト効率は低い
- ・頻繁に繰り返すと累積コストが大きくなる

損益イメージ

- ・Strike未満：Putで損失が限定される
- ・Strike以上：利益は享受するがプレミアム分控除

まとめ

プロテクトティブ・プットは「損失限定・利益は無制限」のシンプルで強力な戦略。ただしプレミアムコストが発生するため、他戦略との比較検討が必要。